平成27年９月30日（水）
津島市立看護専門学校事務局（中嶋、松尾）
電話番号0567-26-4101

平成 27 年度　戴帽式
～看護の道への誓いを新たに～

津島市立看護専門学校（藤野明男校長）では、今年度４月に入学した１年生 29 人が、看護師の象徴であるナースキャップを被せてもらい、ナイチンゲール以来の看護の心を受け継ぐための儀式である戴帽式を行います。

これは、１年生が講義及び学内実習を中心に基礎学習を履修した後、10 月から始まる臨地実習を行うにあたり、将来専門職となるための自覚を深め、看護学への向上心を高める事を目的に実施するものです。

看護学生にとって、一生に一度の記念すべき式典で、当校では昭和 62 年開校時から実施しており、今回で 28 回目です。

１　日　時

平成 27 年 10 月９日（金）　午前 10 時から（式典：約 1 時間 30 分）

２　会　場

津島市立看護専門学校（津島市橘町６丁目 34 番地）
３階　講堂

３　内　容

(1) 式典（午前 10 時～11 時 30 分）
- 戴帽の儀
- キャンドルサービス
- 戴帽生誓いの歌
- 戴帽生誓いの言葉

(2) 記念講演（午後１時～２時 30 分）
テーマ　「ＡＬＳ※1とともに生きる人々との関わりから看護を考える」
講　師　訪問看護ステーションななみ　冨士　恵美子※2（ふじ　えみこ）氏

４　主　催　津島市

参　考

津島市立看護専門学校の概要

(1) 沿革

昭和 62 年４月 28 日	開校（３年課程昼間定時制）
平成 11 年度	全日制移行準備のため入学生募集停止
平成 12 年度	全日制に移行

(2) 学生数（在籍者数）

１学年　31 人（２人休学中のため戴帽生は 29 人）
２学年　30 人
３学年　29 人

※1 ALS とは

Amyotrophic　Lateral　Sclerosis の略称。日本語名は筋萎縮性側索硬化症（きんいしゅくせいそくさくこうかしょう）。

症状は、全身の運動神経が侵されて、身体の殆どの部位が動かせなくなり、結果的に筋肉が廃用性萎縮(使わないことが原因の萎縮)を引き起こす。

一般に 40～60 歳代を中心に、10 万人に 1～2 人の割合で発症し、日本国内の患者数は約 9,000 人。

※2 富士　恵美子プロフィール

資格：看護師　　役職：株式会社ななみ管理者
経歴：名古屋大学医学部付属病院分院　名古屋市医師会看護専門学校教員
2009 年株式会社ななみを設立
2010 年訪問看護ステーションななみスタート
その他の活動
・キャンナス名古屋代表（全国訪問ボランティアナースの会）
・日本 ALS 協会(筋萎縮性側索硬化症と共に闘い、歩む会)愛知県支部
・NPO 法人愛知県難病団体連合会理事